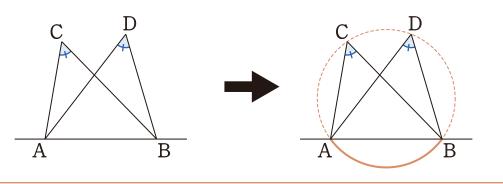
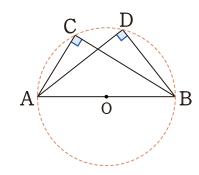
円周角の定理の逆

円周角の定理の逆

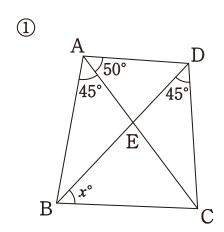
2点C, Dが同じ側にあって \angle ACB = \angle ADBならば、4点 A, B, C, Dは1つの円周上にある。



 \angle ACB = \angle ADB = 90° のとき、4 点 A, B, C, Dは ABが直径となる円の円周上の点となる。



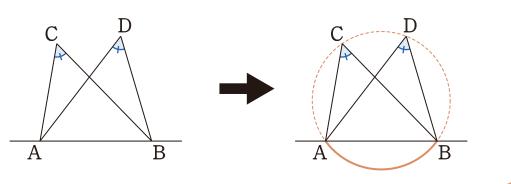
次の図で、x の値を求めなさい。



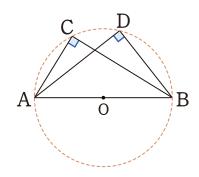
円周角の定理の逆

円周角の定理の逆

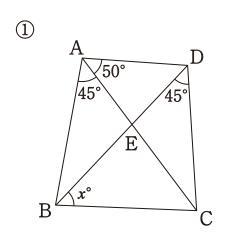
2点C, Dが同じ側にあって∠ACB = ∠ADBならば、 4点 A, B, C, Dは1つの円周上にある。



 \angle ACB = \angle ADB = 90° のとき、4 点 A, B, C, Dは ABが直径となる円の円周上の点となる。



次の図で、x の値を求めなさい。



x = 50

∠BAC = ∠CDBなので、 4点 A, B, C, Dは 1つの円周上にある。 ∠CBD = ∠DAC = 50°